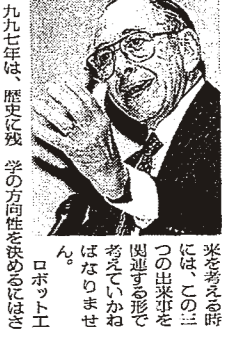


特別講演
ロボットと未来社会



米著書者 ブレンナン・トワラー氏

一九七七年、歴史を築いた年である一九七七年、歴史はまさに現在も変わり続けている。一九七七年は、ロボットが産業現場に大規模に導入された。一九七七年は、人工知能の研究が本格化した。一九七七年は、バイオテクノロジーの発展が加速した。一九七七年は、宇宙開発が本格化した。一九七七年は、インターネットが誕生した。一九七七年は、環境問題が深刻化した。一九七七年は、グローバル化が進んだ。一九七七年は、多文化社会が形成された。一九七七年は、高齢化社会を迎えた。一九七七年は、少子高齢化が進んだ。一九七七年は、人口減少が進んだ。一九七七年は、社会不安が増した。一九七七年は、国際競争が激化した。一九七七年は、科学技術革新が加速した。一九七七年は、人類の未来が明るくなった。

知能、倫理観など多角的に議論

ロボットと人間の共生探る

社会におけるロボットの役割

西和彦氏
ロボットの役割は、人間の能力を補完し、危険な作業を代行することにある。また、高齢者や障害者の生活を支援し、社会福祉に貢献することもある。

ロボットの知能化と未来

松本元氏
ロボットの知能化は、AI技術の進歩によって急速に進んでいる。将来的には、人間と同等の知能を持つロボットが実現される可能性がある。

人間と共存するロボットの行動原理

和久井氏
人間と共存するロボットは、人間の行動パターンを学習し、予測可能な行動をとる必要がある。また、緊急時には人間の安全を最優先とすることが求められる。

国際シンポジウム「ロボットと未来社会」

このシンポジウムは、ロボットと人間の共生について多角的な議論を行う機会を提供する。参加者は、最新の研究成果や実践事例を共有し、今後の社会課題への対応策を模索する。

フランクlynの中ロボットの光と影

このシンポジウムは、ロボットと人間の共生について多角的な議論を行う機会を提供する。参加者は、最新の研究成果や実践事例を共有し、今後の社会課題への対応策を模索する。

ロボットの心と未来

ロボットの心とは何か、それは人間と何が違うのか。これらの問いは、ロボット工学だけでなく、心理学や哲学にも関係している。

ロボットと未来に関するレビュー

最新の技術動向、社会への影響、倫理的課題など、ロボットと未来に関する様々な話題をレビューする。

参加者によるパネルディスカッションの様子。各分野の専門家が集まり、意見を交わしている。

日本機械学会100周年記念 国際シンポジウム「ロボットと未来社会」 広告特集

日経ウェイトニュース 特別番組 国際シンポジウム「ロボットと未来社会」

ISME Centennial 日本機械学会100周年記念 国際シンポジウム「ロボットと未来社会」 広告特集